

学校名 ○○小学校

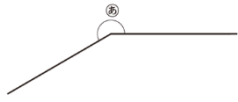
## 第4学年○組 算数科学習指導案

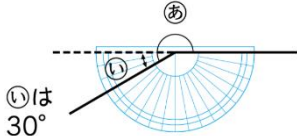
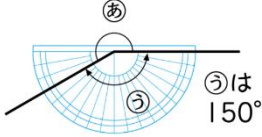
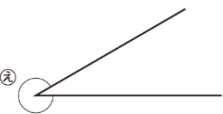
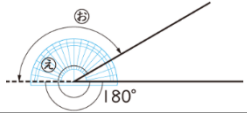
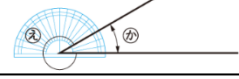
日時：令和5年6月○日（○）○校時  
 指導者：○○ ○○（場所：4年○組教室）

### 1 授業について

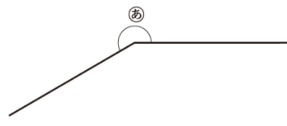
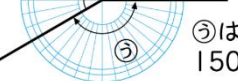
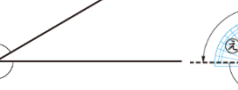
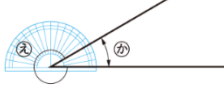
単元名	角の大きさ
単元の目標	角の大きさについて単位と測定の意味について理解し、角の大きさを測定したり角をかいたりできるようにするとともに、数学的表現を適切に活用して角の大きさや図形について考察する力を養うとともに、角を測定した経験を振り返り、学習に生かそうとする態度を養う。
本時の目標	180°より大きい角度の測定の仕方を、既習の分度器を用いた角度の測定の仕方を基に考え、説明することができる。
児童の実態	<p>学習への意欲が高く課題に対し一生懸命取り組む児童が多い。一方で、集中が続かない児童や、一斉指示を聞くことが難しい児童、理解が難しい児童も多数おり、個別の指導が必要な状況である。</p> <p>〈対象児の実態〉</p> <p>☆児：初めてのことに戸惑うことが多く、一斉指導で理解できないことがある。個別に声掛けをしたり、反復練習をしたりして、自信を付けさせる。</p> <p>◇児：やる気があり一生懸命に取り組むが、理解が難しく、また集中して話を聞くことも難しい。学習したことを忘れがちで、学習内容の積み重ねがなかなかできない。個別に声掛けをしたり、話したことが理解できたか確認をしたり、既習事項を掲示したりする。</p>
本時の授業づくりの主な視点	<p><b>視点1 児童が主体的に学習に取り組むための工夫</b></p> <p>〈学習課題の設定〉児童のつぶやきや問いから「めあて」を設定する。          〈解決の見通しをもつ〉答えの見当を付けることで、学習意欲を高め、粘り強く取り組むことができるようにする。</p> <p><b>視点2 ユニバーサルデザインの視点を取り入れた授業改善</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・図・式や文などで自分の考えを表す。</li> <li>・問題を色分けしたものを提示し、思考を視覚的に分かりやすくする。（視覚化）</li> <li>・ペアで考え方を説明し合う活動を取り入れ、学び合いの場を設定する。（共有化）</li> </ul>

### 2 授業の流れ

段階・時間	活動内容 ◎主な発問・指示	・子どもの反応例 (○)	留意点 (・) 手立て (◎) 評価 (※)
導入 7分	1 既習の確認をする。 ◎ ㉞の角度は何度ですか。		<ul style="list-style-type: none"> <li>・既習の問題を全体で行い、角の大きさのイメージを確認する。（<b>身体の活用</b>）</li> <li>・これまでの学習と異なるところや、これまでに学習したことが使えないかを考えさせる。</li> <li>◎求める角度の部分を色分けし、見やすくする。（☆、◇児）（<b>視覚化</b>）</li> </ul>
	2 問題に出会う。 ◎ ㉞の角度は何度ですか。		
展開 25分	◎ 今までとちがうところはどこでしょう。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○今までより角度が大きい。</li> <li>○今までの分度器の使い方では解けない。</li> <li>○180°より大きい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・180°よりも大きいため、これまでのはかり方では解けないことを確認する。</li> </ul>
	3 本時のめあてを知る。 ◎ ㉞ 180°より大きい角度のはかり方を考えよう。	4 自力解決をする。	

	<p>◎ 図にかきこんだり、式を立てたりして求めましょう。</p> <p>◎ どのようにすれば解けそうですか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・補助線を引く。</li> <li>・①の角度をはかる。</li> <li>・式、文を書く。</li> </ul> <p>5 全体解決をする。</p> <p>◎ 友達の式や図を見て、どのような考えか話しましょう。</p>	<p>◎ 180° と何度、と分けて考えればできそう。</p> <p>◎ 1周の角度から引けばよいと思う。</p> <p>◎ <math>180^\circ + 30^\circ = 210^\circ</math></p>  <p>◎ <math>360^\circ - 150^\circ = 210^\circ</math></p> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分で考える時間を短く取る。</li> <li>・解決の見通しを学級全員で共有することで、全員が自分の考えをもつことができるようにする。<b>(焦点化)</b></li> <li>・図を回したり、実際に図に角度を書き込んだりさせ、理解につなげさせる。</li> <li>◎ 自力解決が難しい児童には、個別に指導をする。 (◇児)</li> <li>・友達の考えを聞いて、自分のノートにも書くことで理解できるようにする。</li> <li>・図を拡大したものを提示し、友達の式又は図を見て、どのような考えか説明させることで理解を深めさせる。</li> </ul>
<p>終末</p> <p>12分</p>	<p>6 本時のまとめをする。</p> <div data-bbox="287 952 758 1097" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>① <math>180^\circ</math> より大きい角度は、「<math>180^\circ</math> と何度」や「<math>360^\circ</math> より何度小さい」を考える。</p> </div> <p>7 ②の角度は何度か考える。</p> <p>◎ こうたさんとみさきさんの考えを見て、式と考え方を書きましょう。</p>  <ul style="list-style-type: none"> <li>・足し算か引き算か。</li> <li>・式はどうか。</li> </ul> <p>8 本時の振り返りをする。</p>	<div data-bbox="774 929 1029 1108" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>①たし算 <math>180^\circ + \square^\circ</math></p> <p>②ひき算 <math>360^\circ - \square^\circ</math></p> </div> <p>◎ 今回は <math>360^\circ</math> から引いた方が早い。</p>  <div data-bbox="678 1422 973 1478" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p><math>180^\circ + 150^\circ = 330^\circ</math></p> </div> <p>360° から②を…。</p>  <div data-bbox="678 1601 973 1657" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p><math>360^\circ - 30^\circ = 330^\circ</math></p> </div>	<p>◎ 児童にとって分かりやすい言葉でまとめることを意識する。また、できるだけ児童の言葉でまとめる。</p> <p>◎ 文でイメージができない児童もいると考えられるため、式も合わせて確認をする。(☆児、◇児)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学習したことを基にして課題を解決させる。</li> <li>・こうたさんとみさきさんの図を見せ、足し算と引き算のどちらの考えか、式はどうか、ノートに書かせる。</li> <li>・ペアで考えたことを話し合う。</li> </ul> <p>※ <math>180^\circ</math> や <math>360^\circ</math> の角に着目して、図や式から他者が考えた過程を読み取り、式にしたり説明したりしている。【思・判・表】</p> <p>※ 対話的に粘り強く問題解決に取り組むとともに、<math>180^\circ</math> より大きい角度の測定の仕方を考えた過程を振り返り、学習に生かそうとしている。【態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「わがとも」の視点で書かせる。</li> </ul>

3 板書計画

6/13 ⑤	④の角度は何度ですか。	式 $360^\circ - 150^\circ = 210^\circ$	$360^\circ - \text{㉔}$
	 <ul style="list-style-type: none"> <li>分度器が使えない。</li> <li><math>180^\circ</math> より大きい。</li> </ul>	 <p>㉓は <math>150^\circ</math></p>	たし算で $180^\circ + \square^\circ$ ひき算で $360^\circ - \square^\circ$
⑥	$180^\circ$ より大きい角度のはかり方を考えよう。	⑤ $180^\circ$ より大きい角度は、「 $180^\circ$ と何度」や「 $360^\circ$ より何度小さい」を考える。	
		☆ ㉕の角度は何度ですか。	
⑦	式 $180^\circ + 30^\circ = 210^\circ$	 <p>㉖は <math>30^\circ</math></p>	$360^\circ$ から㉗を... 
		$180^\circ + 150^\circ = 330^\circ$	$360^\circ - 30^\circ = 330^\circ$